

3. 合併パターン・相手に関する態度

松戸市が合併し政令指定都市を目指す場合に、市民は実際にどの枠組みを支持し、また、合併相手を選ぶ際に重視していることは何かを把握することを目的とする。

構成

- (1) 松戸市の3つのケースによる合併の賛否
- (2) 合併相手として良いと思う市
- (3) 合併相手を考える際に重視する点

結果の概要

- (1) 松戸市の3つのケースによる合併の賛否
 - ・3つのケースのうち賛成派が多いのは、「北側の東葛地域で合併」の42.3%で、続いて「南側の葛南地域で合併」(35.7%)、「東葛、葛南地域の両方と合併」(34.9%)であった。
 - ・また、反対派は、「南側の葛南地域で合併」が25.9%で高く、続いて「東葛、葛南地域の両方と合併」(23.5%)、「北側の東葛地域で合併」(22.1%)であった。
 - ・地域別にみると、「小金」_、「馬橋」_、「小金原」_、「新松戸」では「北側の東葛地域での合併」を支持し、「東部」_、「六実」では「南側の葛南地域での合併」を支持する傾向が見られた。
- (2) 合併相手として良いと思う市
 - ・合併相手として一番良いと思う市は「柏市」(41.2%)で最も高く、これに「市川市」(24.1%)、「流山市」(12.8%)、「船橋市」(7.1%)、「鎌ヶ谷市」(3.1%)が続いている。
 - ・東葛地域で合併賛成派の65.5%が「柏市」を支持し、葛南地域で合併賛成派の49.0%は「市川市」を支持する傾向にあり、北側と南側とで大きく意見が分かれる結果となった。
 - ・合併相手として一番良いと思う市に「柏市」を選んだ人は、合併相手として二番目に良いと思う市に「流山市」_、「市川市」を選んだ人が多く、一番目に「市川市」を選んだ人は、二番目に「柏市」_、「船橋市」を選ぶ人が多かった。
 - ・合併相手として一番良いと思う市に「柏市」を選んだ人を居住地域別にみると、「小金」_、「馬橋」_、「小金原」で高く、「東部」_、「矢切」が低い特徴が見られた。一番良いと思う市に「市川市」を選んだ人では、「東部」_、「矢切」が高く、「古ヶ崎」_、「小金」_、「馬橋」_、「新松戸」_、「小金原」_、「六実」が低かった。また、一番良いと思う市に「流山市」を選んだ人は、「古ヶ崎」で割合が多く、「柏市」と同程度の割合を示している。
- (3) 合併相手を考える際に重視する点
 - ・合併相手を考える際に重視する点としては、「将来的な発展が期待できるから」(40.5%)、「土地の連続性があるから」(40.4%)、「日常生活でつながりがあるから」(37.9%)の3つが高かった。
 - ・合併相手として一番良いと思う市に「柏市」を選んだ人は「日常生活でつながりがあるから」(52.3%)、「市川市」を選んだ人は「将来的な発展が期待できるから」(43.1%)、「流山市」を選んだ人は「土地の連続性があるから」(62.6%)、「船橋市」を選んだ人は「将来的な発展が期待できるから」(51.4%)が最も高かった。

(1) 松戸市の3つのケースによる合併の賛否

東葛飾・葛南地域における松戸市の立地位置は中央に位置することから、合併の組合せを考えると、北側の東葛地域との合併、南側の葛南地域との合併、東葛・葛南両方含めての合併の3つのパターンが考えられる。そのため、合併の枠組みについて3つのケースを想定した場合について、それぞれのケースに対しての賛否を把握するため、以下の問いを設けた。

問6 松戸市の合併について、次のア～ウの3つのケースを想定した場合、それぞれのケースに対するあなたの考えを項目ごとにお答えください。(それぞれの番号1つに)

	賛成する	賛成する どちらかといえば	どちらともいえない	反対する どちらかといえば	反対する	わからない
ア．松戸市からみて北側の東葛地域で合併して政令指定都市を目指す。 (柏市、流山市など)	1 (16.6%)	2 (25.7%)	3 (24.7%)	4 (11.5%)	5 (10.6%)	6 (5.6%)
イ．松戸市からみて南側の葛南地域で合併して政令指定都市を目指す。 (市川市、船橋市など)	1 (13.9%)	2 (21.8%)	3 (25.9%)	4 (14.3%)	5 (11.6%)	6 (5.9%)
ウ．東葛、葛南地域の両方と合併して政令指定都市を目指す。 (柏市、市川市など)	1 (13.3%)	2 (21.6%)	3 (29.1%)	4 (13.2%)	5 (10.3%)	6 (5.9%)

松戸市の3つのケースによる合併の賛否について、賛成派は、「北側の東葛地域で合併」で42.3%と最も高く、続いて「南側の葛南地域で合併」と「東葛、葛南地域の両方と合併」がそれぞれ35.7%、34.9%となっている。

また、反対派は、「南側の葛南地域で合併」が25.9%で最も高く、「東葛、葛南地域の両方と合併」(23.5%)、「北側の東葛地域で合併」(22.1%)であった。

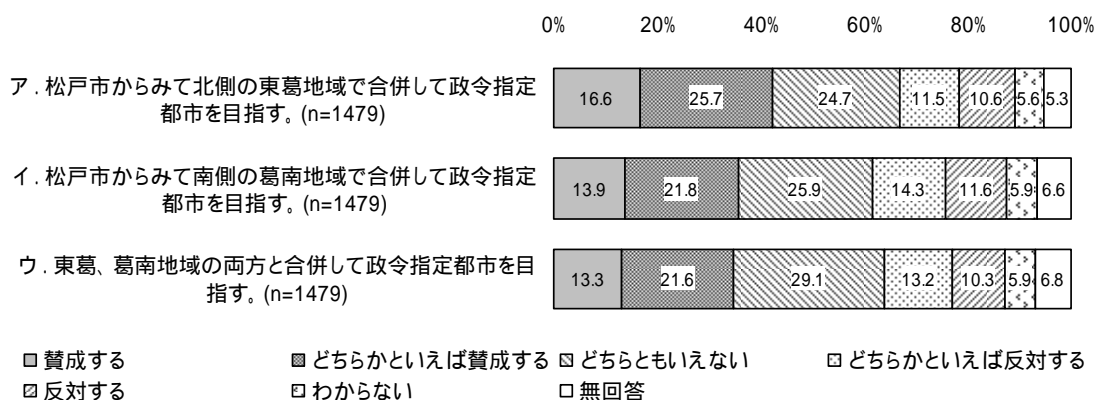


図1-3 松戸市の3つのケースによる合併の賛否

ア．北側の東葛地域での合併の賛否

【居住地域別の傾向】

「北側の東葛地域での合併」の賛成派は、「小金」(64.1%)、「馬橋」(56.4%)、「小金原」(54.2%)、「新松戸」(51.6%)が高く、「東部」(22.1%)、「六実」(28.6%)が低くなっている。「東部」では、反対派(39.5%)が、賛成派(22.1%)の割合を上回っている。

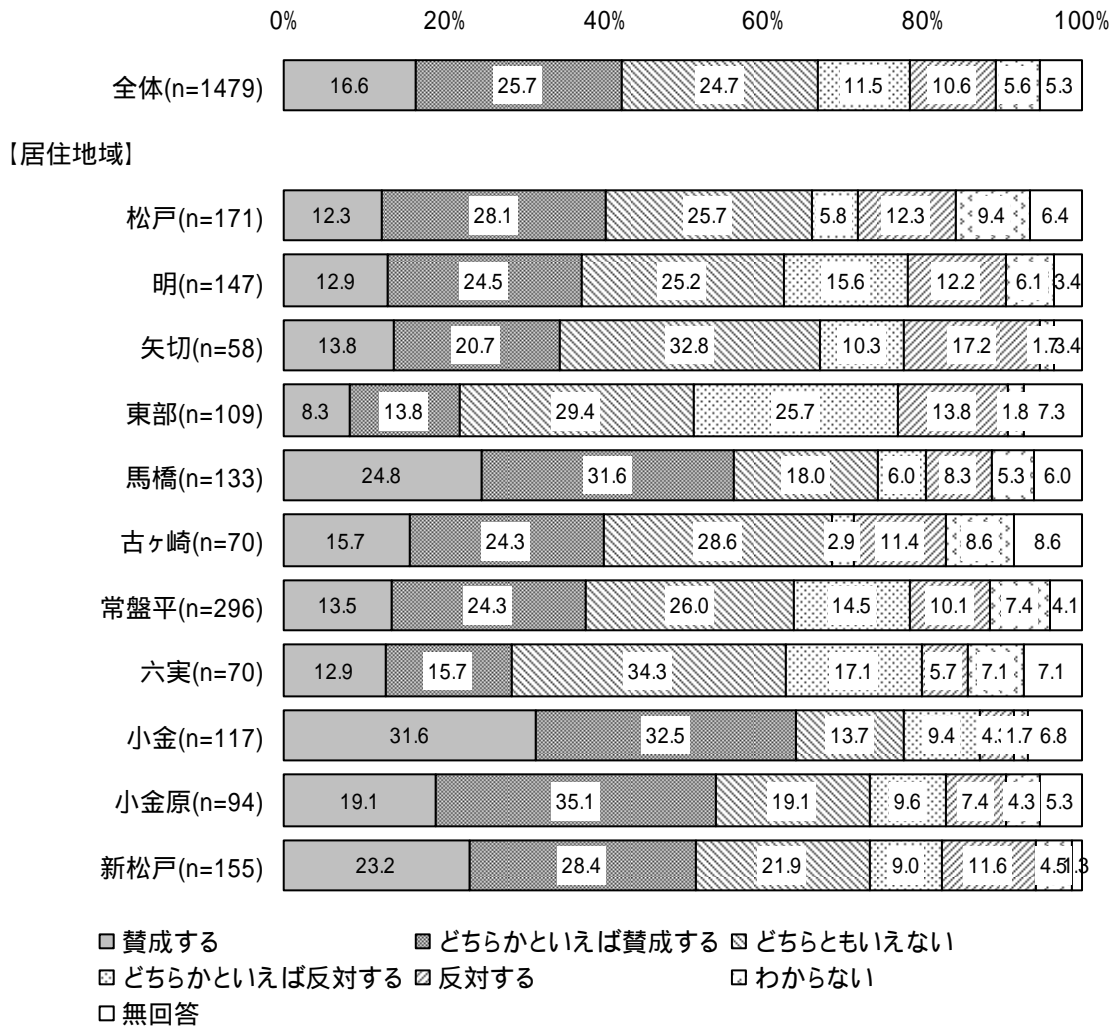


図 1 4 属性 × 北側の東葛地域での合併の賛否

【パンフレット内容の理解度(問 2)とのクロス集計】

パンフレット内容の理解度(問 2)とのクロス集計では、北側の東葛地域での合併賛成派は、パンフレット内容の理解度が高いグループで 50.5%、理解度が低いグループでは 37.7%となった。反対派は、パンフレット内容の理解度が高いグループで 21.1%、理解度が低いグループでは 22.7%となった。

ウ．東葛・葛南地域での合併の賛否

【居住地域別の傾向】

「東葛・葛南地域での合併」の賛成派は、「矢切」(43.1%)と「東部」(42.2%)で高く、「古ヶ崎」(24.3%)が低くなっている。「古ヶ崎」は反対と賛成派の合わせた割合と同じであるが、他の地域では賛成派の割合が反対派を上回っている。

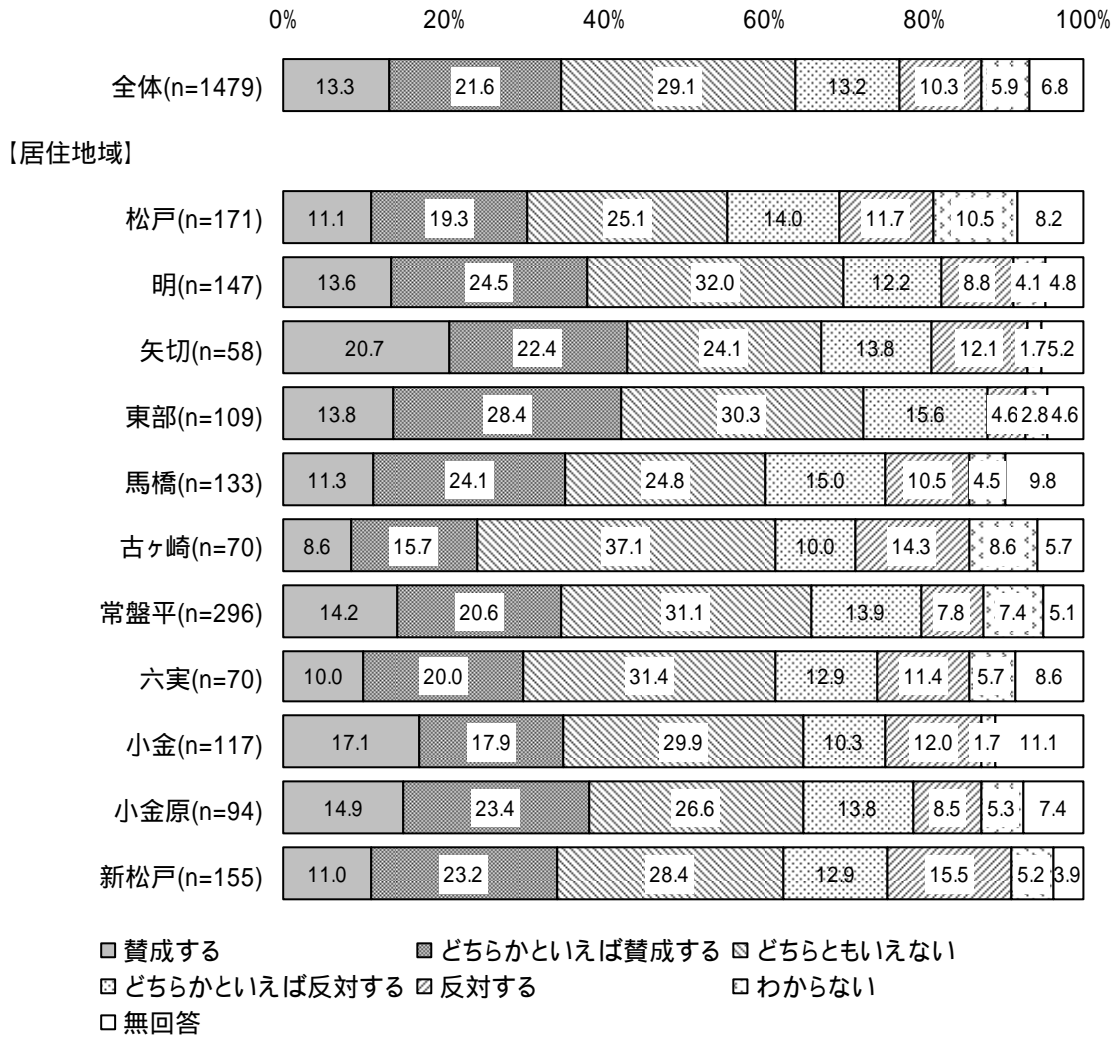


図16 属性×東葛・葛南地域での合併の賛否

【パンフレット内容の理解度(問2)とのクロス集計】

パンフレット内容の理解度(問2)とのクロス集計では、「東葛・葛南地域での合併」の賛成派は、パンフレット内容の理解度が高いグループで43.5%、理解度が低いグループは29.6%となった。反対派は、パンフレット内容の理解度が高いグループで24.4%、理解度が低いグループは23.0%となった。

【ア～ウの項目間の傾向】

ア～ウにおいて「賛成する」と「どちらかといえば賛成する」を賛成派、「どちらかといえば反対する」と「反対する」を反対派と分類し、それぞれの回答状況を以下の表に整理した。

「北側の東葛地域で合併」の賛成派では、「南側の葛南地域で合併」の賛成派が 27.5%、反対派が 33.7%、「東葛・葛南地域両方で合併」の賛成派が 40.9%、反対派が 23.0%であった。「南側の葛南地域で合併」の賛成派では、「北側の東葛地域で合併」の賛成派が 32.6%、反対派が 32.2%、「東葛・葛南地域両方で合併」の賛成派が 53.0%、反対派が 17.0%であった。「北側の東葛地域で合併」と「南側の葛南地域で合併」の賛成派は、「東葛・葛南地域両方で合併」も支持する人が多い傾向が見られた

「東葛・葛南地域両方で合併」の賛成派では、「北側の東葛地域で合併」の賛成派が 49.7%、反対派が 18.1%、「南側の葛南地域で合併」の賛成派が 54.4%、反対派が 15.1%であった。「東葛・葛南地域両方で合併」に賛成でも、「北側の東葛地域で合併」、「南側の葛南地域で合併」、それぞれに反対する人がいることがわかった。また、「東葛・葛南地域両方で合併」の反対派では、「北側の東葛地域で合併」の賛成派が 41.5%、反対派が 47.6%、「南側の葛南地域で合併」の賛成派が 25.9%、反対派が 64.8%であった。「東葛・葛南地域両方で合併」に反対でも、「北側の東葛地域で合併」、「南側の葛南地域で合併」、それぞれに賛成する人がいることがわかった。

表6 3つのケースによる合併の賛否の関係

(%)

区分	件数	割合	北側の東葛地域で合併			南側の葛南地域で合併			東葛・葛南地域両方で合併			
			賛成派	どちらでもない	反対派	賛成派	どちらでもない	反対派	賛成派	どちらでもない	反対派	
全体	1479		-	-	-	27.5	30.2	33.7	40.9	27.8	23.0	
北側の東葛地域で合併	賛成派	626	42.3	-	-	-	27.5	30.2	33.7	40.9	27.8	23.0
	どちらでもない	365	24.7	-	-	-	41.4	42.7	12.1	35.6	52.1	8.2
	反対派	327	22.1	-	-	-	52.0	8.6	36.4	28.4	17.4	50.5
南側の葛南地域で合併	賛成派	528	35.7	32.6	28.6	32.2	-	-	-	53.0	21.9	17.0
	どちらでもない	383	25.9	49.3	40.7	7.3	-	-	-	32.1	58.5	7.0
	反対派	382	25.9	55.2	11.5	31.2	-	-	-	20.4	19.9	58.9
東葛・葛南地域両方で合併	賛成派	515	34.9	49.7	25.2	18.1	54.4	23.9	15.1	-	-	-
	どちらでもない	430	29.1	40.5	44.2	13.3	29.3	52.1	17.7	-	-	-
	反対派	347	23.5	41.5	8.6	47.6	25.9	7.8	64.8	-	-	-

(2) 合併しても良いと思う市

松戸市が合併して政令指定都市を目指すことを想定した場合、具体的に合併相手としてどこの市が良いと考えているかを把握するため、一番目と二番目に分けて合併相手を選ぶ問いを設けた。

問7 仮に、松戸市が近隣の市と合併して政令指定都市を目指す場合、あなたが合併しても良いと思う市はどこですか。一番目と二番目に分けてお答えください。
(それぞれの番号1つに)

一番目に良いと思う市	二番目に良いと思う市
1. 流山市(12.8%)	1. 流山市(18.7%)
2. 柏市(41.2%)	2. 柏市(20.8%)
3. 鎌ヶ谷市(3.1%)	3. 鎌ヶ谷市(9.9%)
4. 市川市(24.1%)	4. 市川市(21.5%)
5. 船橋市(7.1%)	5. 船橋市(11.4%)
6. その他(0.7%)	6. その他(1.4%)
7. 適切な市はない(4.2%)	7. 適切な市はない(6.6%)
8. わからない(5.3%)	8. わからない(7.4%)

合併相手として一番良いと思う市は、「柏市」(41.2%)が最も高く、これに「市川市」(24.1%)、「流山市」(12.8%)、「船橋市」(7.1%)、「鎌ヶ谷市」(3.1%)が続いている。また、合併相手として二番目に良いと思う市は、「市川市」(21.5%)、「柏市」(20.8%)、「流山市」(12.8%)、「船橋市」(11.4%)、「鎌ヶ谷市」(9.9%)の順となっている。

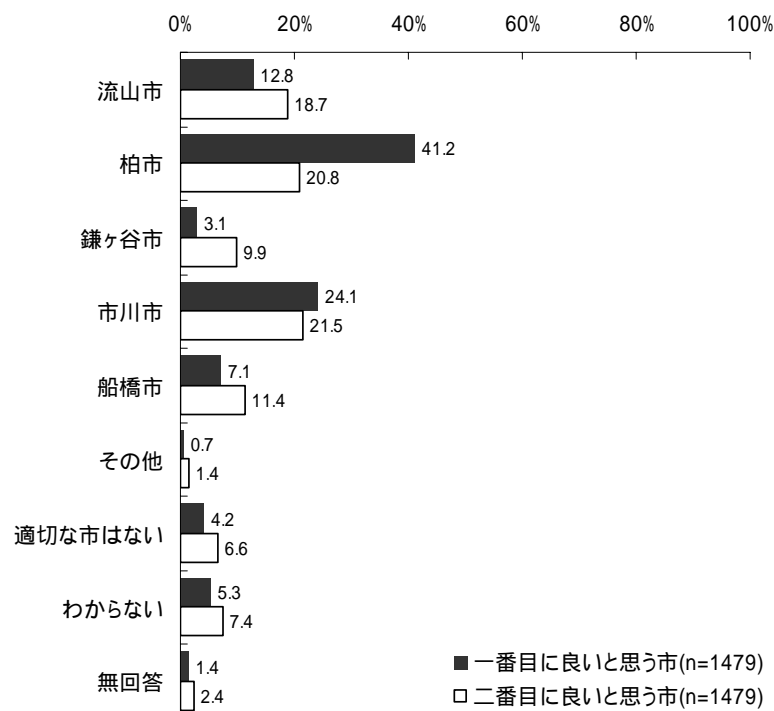


図17 合併しても良いと思う市

【3つのケースによる合併の賛否(問6)の賛成派とのクロス集計】

問6の3つのケースによる合併の賛成派の合併相手として一番良いと思う市について上位3つをみると、「東葛地域での合併賛成派」は、「柏市」(65.5%)、「流山市」(24.1%)、「市川市」(7.8%)、「葛南地域での合併賛成派」は、「市川市」(49.0%)、「柏市」(23.8%)、「船橋市」(16.8%)、「東葛・葛南両方での合併賛成派」は「柏市」(50.6%)、「市川市」(33.0%)、「流山市」,「船橋市」(共に6.4%)であった。「東葛地域での合併賛成派」は「柏市」,「葛南地域での合併賛成派」は「市川市」,「東葛・葛南両方での合併賛成派」は「柏市」を合併相手として支持する傾向が見られた。

表7 3つのケースによる合併の賛成派における合併しても良いと思う市(一番)(%)

区分	件数	柏市	市川市	流山市	船橋市	鎌ヶ谷市	その他
全体	1,479	41.2	24.1	12.8	7.1	3.1	0.7
東葛地域での合併賛成派	626	65.5	7.8	20.3	2.1	1.3	0.3
葛南地域での合併賛成派	525	23.8	49.0	5.0	16.8	3.6	0.2
東葛・葛南両方での合併賛成派	512	50.6	33.0	6.4	6.4	1.4	0.4

【合併しても良いと思う市の一番と二番の関係】

合併相手として一番良いと思う市に「柏市」を選んだ人(610件)では、合併相手として二番目に良いと思う市について「流山市」(234件)、「市川市」(217件)を選んだ人が多かった。また、合併相手として一番良いと思う市に「市川市」を選んだ人(357件)では、合併相手として二番目に良いと思う市について「柏市」(146件)、「船橋市」(113件)を選んだ人が多かった。

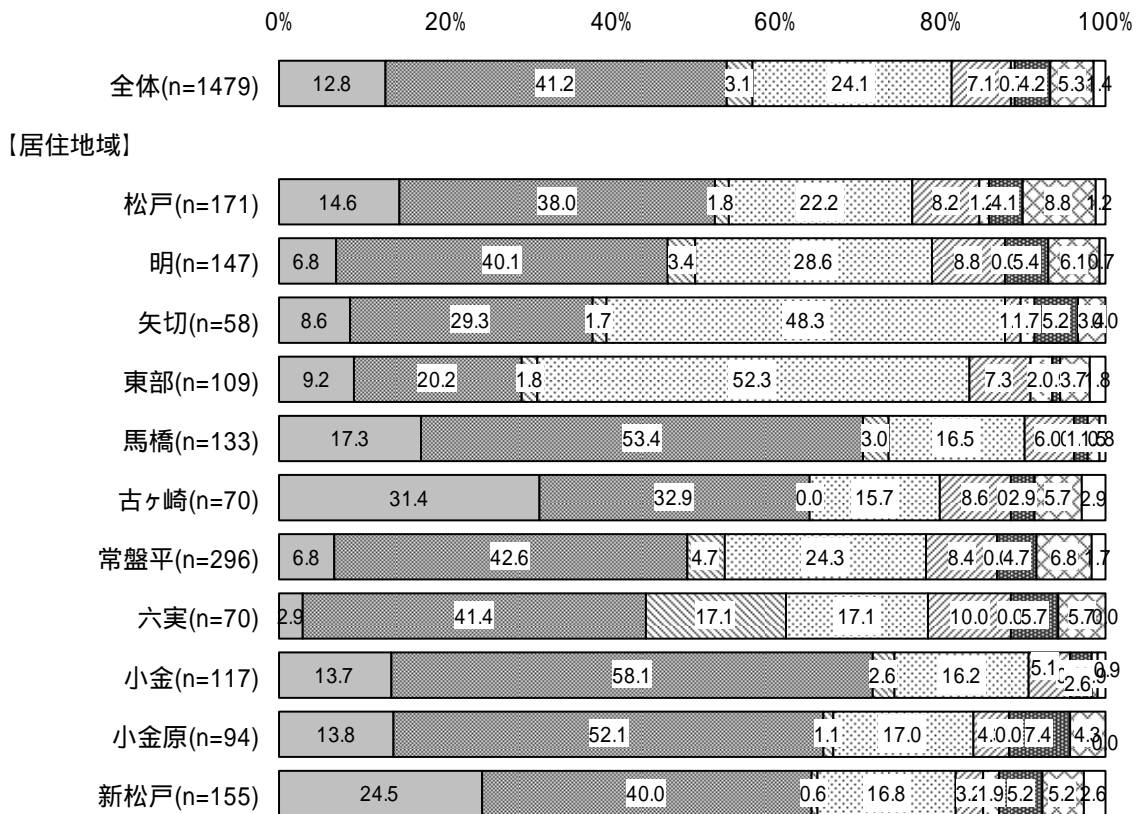
表8 合併しても良いと思う市の一番と二番の関係

区分	合計	7.合併しても良いと思う市 二番							単位:件数	
		柏市	市川市	流山市	船橋市	鎌ヶ谷市	その他	適切な市はない	わからない	無回答
全体	1,479	308	318	277	168	146	20	98	109	35
柏市	610	4	217	234	43	61	4	23	19	5
市川市	357	146	6	23	113	43	8	7	6	5
流山市	190	110	24	6	3	32	4	6	4	1
船橋市	105	30	57	4	0	9	0	1	3	1
鎌ヶ谷市	46	15	11	9	6	1	0	1	2	1
適切な市はない	62	0	1	1	0	0	0	58	1	1
その他	10	2	2	0	1	0	4	1	0	0
わからない	78	1	0	0	2	0	0	0	73	2
無回答	21	0	0	0	0	0	0	1	1	19

7.合併しても良いと思う市 一番

【居住地域別の傾向】

合併相手として一番良いと思う市に「柏市」を選んだ人(41.2%)は、「小金」(58.1%)、「馬橋」(53.4%)、「小金原」(52.1%)が高く、「東部」(20.2%)、「矢切」(29.3%)が低くなっている。合併相手として一番良いと思う市に「市川市」を選んだ人(24.1%)は、「東部」(52.3%)、「矢切」(48.3%)が高く、「古ヶ崎」(15.7%)、「小金」(16.2%)、「馬橋」(16.5%)、「新松戸」(16.8%)、「小金原」(17.0%)、「六実」(17.1%)が低かった。なお、合併相手として一番良いと思う市に「流山市」を選んだ人(12.8%)は、「古ヶ崎」(31.4%)で「柏市」と同程度高かった。



□ 流山市 ■ 柏市 ▨ 鎌ヶ谷市 ▩ 市川市 ▪ 船橋市 □ その他 ▧ 適切な市はない ▫ わからない □ 無回答

図18 属性×合併しても良いと思う市(一番目)

(3) 合併相手を考える際に重視すること

合併相手を選ぶ際に、相手を選ぶ基準となることは何か、重視する点について把握するために以下の問いを設定した。

- 問 8 問 7 で合併相手を考える際に重視した点について、あなたの考えに近いものを次の中から選んでください。(主なもの2つに)
1. イメージが良いから(13.9%)
 2. 立地位置や河川など土地の連続性があるから(40.4%)
 3. 通勤・通学・買い物で行くなどの日常生活でつながりがあるから(37.9%)
 4. 財政状況が良いから(11.5%)
 5. 行政のサービス水準が高いから(9.9%)
 6. まちづくりの方向性が同じであるから(3.5%)
 7. 歴史や文化でのつながりが深いから(6.6%)
 8. 将来的な発展が期待できるから(40.5%)
 9. その他(3.1%)
 10. 特にない(7.6%)
 11. 合併には反対である(5.7%)

合併相手を考える際に重視することについては、「将来的な発展が期待できるから」(40.5%)、「土地の連続性があるから」(40.4%)、「日常生活でつながりがあるから」(37.9%)の3つが高かった。

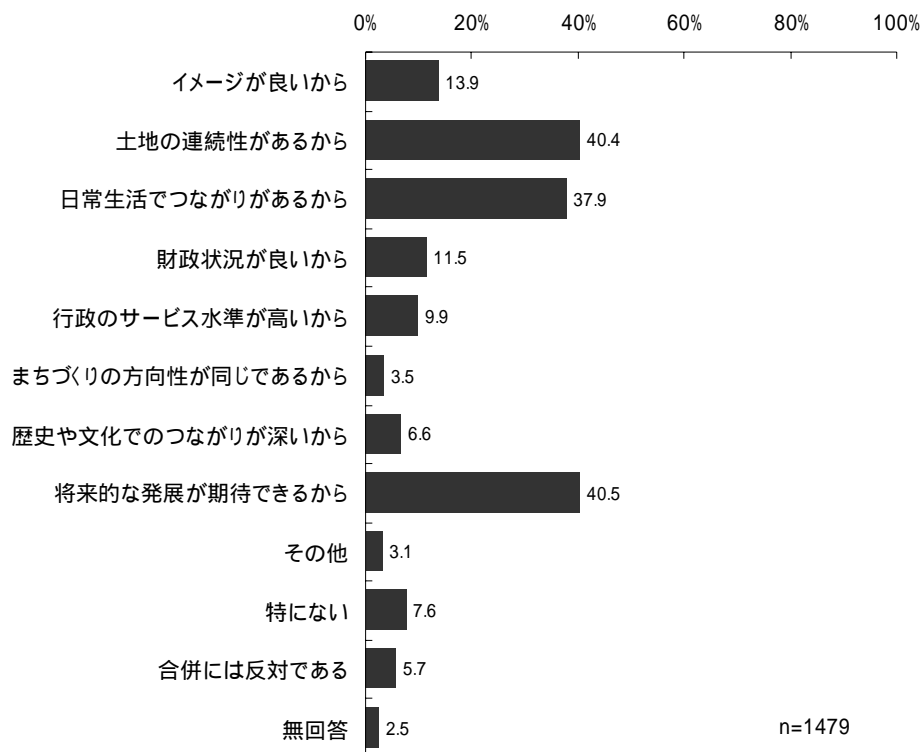


図 1 9 合併相手を考える際に重視すること

【属性別の傾向】

「将来的な発展が期待できるから」、「土地の連続性があるから」、「日常生活でつながりがあるから」の上位の3項目については、各属性においても高かった。

年齢

・「イメージが良いから」や「日常生活のつながりがあるから」については、若い年代において相対的に高かった。

居住地域

・「将来的な発展が期待できるから」は、「明」(53.1%)が高く、「松戸」(32.7%)、「古ヶ崎」(32.9%)が低かった。また、「土地の連続性があるから」では、「古ヶ崎」(51.4%)が高く、「常盤平」(34.8%)と低かった。「日常生活でつながりがあるから」では、「馬橋」(45.1%)で高く、「矢切」(29.3%)が低かった。

表9 属性×合併相手を考える際に重視すること

(%)

属性		件数	イメージが良いから	土地の連続性があるから	日常生活でつながりがあるから	財政状況が良いから	行政のサービス水準が高いから	まちづくりの方向性が同じであるから	歴史や文化でのつながりが深いから	将来的な発展が期待できるから	その他	特にない	合併には反対である	無回答
全体		1,479	13.9	40.4	37.9	11.5	9.9	3.5	6.6	40.5	3.1	7.6	5.7	2.5
性別	女性	757	13.3	36.6	41.9	11.5	10.4	3.0	4.6	41.9	2.9	7.8	6.2	2.4
	男性	682	14.4	45.0	33.3	11.7	9.7	4.1	8.5	39.4	3.4	7.0	5.4	2.5
年齢	15～19歳	46	32.6	4.3	58.7	21.7	2.2	0.0	2.2	23.9	2.2	8.7	10.9	2.2
	20～29歳	147	19.7	32.0	48.3	10.2	4.1	0.7	0.7	40.1	4.8	7.5	8.8	2.0
	30～39歳	243	19.3	38.3	45.3	12.3	10.3	2.1	2.1	37.4	4.5	7.4	5.8	1.6
	40～49歳	214	9.8	41.1	44.9	14.5	11.2	3.7	5.1	41.6	5.1	4.2	2.3	2.8
	50～59歳	218	12.4	44.5	39.0	9.6	8.7	4.1	7.3	39.0	3.2	7.8	7.8	1.8
	60～69歳	333	10.2	44.1	28.8	11.1	12.3	5.1	9.3	45.6	2.4	7.2	5.4	2.7
	70歳以上	239	10.9	46.4	24.7	9.2	12.1	4.6	11.7	41.8	0.4	10.0	5.0	3.3
居住地域	松戸	171	13.5	44.4	38.6	9.4	7.0	4.7	10.5	32.7	3.5	6.4	8.2	0.6
	明	147	12.9	36.7	31.3	10.2	10.2	0.7	5.4	53.1	2.0	14.3	5.4	1.4
	矢切	58	5.2	39.7	29.3	12.1	17.2	6.9	8.6	41.4	1.7	3.4	8.6	3.4
	東部	109	15.6	42.2	39.4	11.9	20.2	0.0	3.7	38.5	4.6	5.5	4.6	2.8
	馬橋	133	12.0	43.6	45.1	12.8	5.3	4.5	9.8	37.6	4.5	4.5	5.3	2.3
	古ヶ崎	70	14.3	51.4	42.9	8.6	4.3	2.9	5.7	32.9	5.7	5.7	4.3	1.4
	常盤平	296	13.5	34.8	31.1	16.2	12.2	5.4	5.7	42.2	2.4	11.1	5.4	2.4
	六実	70	11.4	44.3	42.9	8.6	10.0	2.9	2.9	42.9	0.0	8.6	7.1	4.3
	小金	117	15.4	45.3	42.7	13.7	5.1	0.9	7.7	42.7	2.6	2.6	4.3	2.6
	小金原	94	11.7	42.6	44.7	8.5	9.6	2.1	7.4	42.6	0.0	6.4	7.4	2.1
	新松戸	155	18.7	37.4	40.0	9.0	9.0	4.5	4.5	41.9	5.8	5.8	5.2	3.2

網掛けは上位3項目

【合併しても良いと思う市（問7）一番目とのクロス集計】

合併しても良いと思う市(問7)の一番目とのクロス集計をみると、上位4つの市をみると、合併相手として一番良いと思う市に「柏市」を選んだ人は「日常生活でつながりがあるから」(52.3%)、「市川市」を選んだ人は「将来的な発展が期待できるから」(43.1%)、「流山市」を選んだ人は「土地の連続性があるから」(62.6%)、「船橋市」を選んだ人は「将来的な発展が期待できるから」(51.4%)が最も高かった。

表10 問7×合併相手を考える際に重視すること

区分		件数	イメージが良いから	土地の連続性があるから	日常生活でつながりがあるから	財政状況が良いから	行政のサービス水準が高いから	まちづくりの方向性が同じであるから	歴史や文化でのつながりが深いから	将来的な発展が期待できるから	その他	特にない	合併には反対である	無回答
全体		1,479	13.9	40.4	37.9	11.5	9.9	3.5	6.6	40.5	3.1	7.6	5.7	2.5
合併しても良いと思う市(一番目)	流山市	190	9.5	62.6	35.8	6.3	6.8	4.2	11.6	38.4	3.2	4.2	4.2	1.1
	柏市	610	15.7	46.9	52.3	8.4	6.2	4.3	5.6	44.8	1.8	5.1	1.1	0.2
	鎌ヶ谷市	46	6.5	32.6	41.3	4.3	8.7	4.3	10.9	54.3	6.5	10.9	4.3	2.2
	市川市	357	18.5	41.5	30.3	16.5	18.5	2.2	8.7	43.1	2.2	5.0	1.7	1.1
	船橋市	105	18.1	21.0	37.1	31.4	17.1	2.9	1.9	51.4	3.8	2.9	1.0	1.0
	その他	10	30.0	20.0	30.0	20.0	10.0	0.0	0.0	30.0	0.0	0.0	30.0	0.0
	適切な市はない	62	1.6	1.6	0.0	4.8	1.6	4.8	1.6	3.2	1.6	22.6	75.8	3.2
	わからない	78	0.0	1.3	3.8	9.0	5.1	2.6	3.8	12.8	16.7	42.3	11.5	17.9

網掛けは上位3項目